

令和元年度 学校運営等に関する評価書

学校名

和歌山市立 中之島小学校

作成日

令和 2年 2月28日

1 教育目標

教育目標:豊かな心と学ぶ意欲をもちたくましく生きる子どもの育成
めざす子ども像:「豊かな心情をもち、思いやりのある子供」「学ぶ意欲をもち、自らのめあて(課題)に向かって取り組める子供」「互いの良さに気づき個性を伸ばしていける子供」「心身共に健康な子供」

2 学校自己評価についてのご意見

	確かな学力の向上	豊かな心の育成	健やかな体の育成	地域とともにある学校
指標	<ul style="list-style-type: none"> ○全国学力学習状況調査 ○和歌山県学習到達度調査 ○学校アンケート <ul style="list-style-type: none"> ・勉強がわかる 85% (昨年85%) 	<ul style="list-style-type: none"> ○学校アンケート <ul style="list-style-type: none"> ・学校が楽しい 92% (昨年93%) ・友達と仲良くしている 98% (昨年98%) 	<ul style="list-style-type: none"> ○体力運動能力調査 ○学校アンケート <ul style="list-style-type: none"> ・早寝早起き朝ご飯 84% (昨年84%) 	<ul style="list-style-type: none"> ○学校アンケート <ul style="list-style-type: none"> ・学校の様子をよく伝えている 86% (昨年83%) ・学校と家庭の連携協力 75% (昨年69%)
重点目標に対する	<ul style="list-style-type: none"> ・目標は適切である。 ・学校として、学力の課題を明確にし、取り組むことは重要である。 ・家庭学習や読書習慣のの定着は粘り強く取り組む必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・目標は適切である。 ・「学校が楽しい」と感じられるよう、いじめのない学校づくりに取り組んでほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・目標は適切である。 ・運動の好きな子供を引き続き育ててほしい。 ・早寝早起き朝ご飯はしっかりと家庭に働きかけてください。 	<ul style="list-style-type: none"> ・目標は適切である ・保護者や地域の方は学校の様子をしりたい。広報活動をしかりしてほしい。 ・地域には様々な人材がいる。上手に活用してほしい。
取組状況に対する	<ul style="list-style-type: none"> ・中学校につながるよう基礎基本しっかり定着させてほしい ・子供が集中できるよう、さらに魅力ある授業づくりにとりくんでいただきたい 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校が楽しいや友達と仲良くしているの割合が90%をこえている。引き続き、集団づくりに取り組んでいただきたい ・縦割り活動や幼稚園、保育所との交流は豊かな心情を育むうえでいい取り組みである 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業の工夫改善は重要である。 ・中之島チャレンジは子供に意欲をもたす方法としていい取り組みである。 ・ドラドラ貯金を保護者とともに取り組むのはいいことである 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校便りやなかのしま新聞はよりたくさんの人に読んでいただけるようにしてほしい ・地域の人材を活用した取り組みはいいことである ・学校開放月間はたくさんの方にきていただきたい
取組の適切さの検証結果	<ul style="list-style-type: none"> ・学校アンケートからは、学力向上の取り組みが70%と昨年同様である。一昨年の77%以上を目指してほしい。 ・アンケート結果から「進んで学習や読書をする」が53%と低いので向上を目指してほしい 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校での道徳の授業はしっかりと取組んでほしい。併せて家庭における道徳の在り方も大切だと思う。 ・校門での登校の様子を見てみると、まだ、挨拶ができない子供もいる 	<ul style="list-style-type: none"> ・運動の好きな子供を育てることはとても大切なことである ・あわせて、体力をつけることも大切である。 ・ドラドラ貯金を実施することで生活習慣を見直すことはとても重要である 	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページはみんなが見る。しっかり更新してほしい ・学校の活動がわかるような手立てを工夫してほしい ・学校開放月間にたくさんの方が来られることはいいことである
改善方法に向けての意見	<ul style="list-style-type: none"> ・改善方法は適切である。 ・結果が出るよう頑張っていたきたい ・家庭学習の習慣化は粘り強く保護者に啓発してほしい 	<ul style="list-style-type: none"> ・改善というよりそれぞれの取り組みが充実するよう頑張っていたきたい。 ・すべての教育活動を通じて人権意識をたかめることは重要なことである。 ・縦割り活動や保幼小の交流をさらに充実させてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・改善方法は適切である ・運動の好きな子供を育ててほしい。 ・子供が進んで外遊びに夢中になるよう環境を整備してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・課題のあるところはしっかり改善して行ってほしい ・いい取り組みをどんどん発信していただきたい

3 その他の意見

○登下校の見守り隊の人数を増やせないかと感じる。また、下校時の見守りも増員すべきと感じる。
○すべての子供たちが学校が楽しいと感じられるようさらに工夫・改善。充実に取り組んでほしい。